

第十三回全国山名氏一族会総会
山名氏シンポジウム「但馬山名氏とその時代」

御案内

寒中御見舞申し上げます。

さて、今年の総会は趣を変えまして、標題のようにご案内申し上げます。このことはかねがね当会の史料調査研究会有志が熱望されていたところでありまして、昨夏ようやく当地方の歴史研究、公私団体様のご支援をいただくことができない、急遽具体化したものであります。

当会総会も回を重ねること十数回、この辺りで観光気分を払拭することも、亦よろしかろうと存じます。会員各位には当方の意中をお汲み取りくださいますと、多数ご参加くださいますよう切望し、まずは御案内までいたします。

- 一、主題 『山名一族の総領家但馬山名氏の果たした歴史的意義を考える』
- 二、シンポジウム主催団体

兵庫県立但馬文教府（但馬地方の文化振興機関）
但馬史研究会（但馬地方史の研究者グループ）
山名氏史料調査研究会（山名氏一族会有志による研究グループ）

三、講師陣

パネラー 但馬史研究会
山口久喜先生 「九日市場と但馬守護所」
下田英郎先生 「日本海交易と但馬水軍」
山名年浩先生 「山名氏編年史の調査からわかること」
宮田靖國先生 「山名家譜と明徳記並びに応仁記」
太田順三先生 （中世但馬史研究の權威）
西尾昌孝先生 （此隅山城の解説）

コーディネーター 専修大学教授
但馬考古学会長

現地指導 但馬史研究会

- 四、期日 平成十年三月七日（土）～八日（日）
- 五、会場 兵庫県北部（旧但馬国）豊岡市・出石町・城崎町
- 六、宿舎 城崎温泉 老舗（皇室御用宿）西村屋新館ホテル「招月庭」

七、日程

第一日（3/7・土）		第一日（3/8・日）	
一三〇〇	JR豊岡駅正面口集合	八三〇	旅館出発
一三三〇	此隅山城探訪 (別組は宗鏡寺・法城寺参拝)	九三〇	但馬文教府 講堂着 山名氏シンポジウム
一六〇〇	総持寺にて山名氏一族慰霊祭	～	山名氏遺跡見学
一七〇〇	きのさき温泉西村屋入館		山名氏遺跡見学
一八〇〇	懇親の夕べ	一五〇〇	文教府発
二〇三〇	湯の街 散策等	一五三〇	豊岡駅にて解散

八、参加費 概算三五、〇〇〇円 宿舎が格調高いことと、シンポの諸費が未定などから、若干の変更があるか？

九、申込み 二月十日 締切りにご協力を願います。申込書（同封振替用紙）と五、〇〇〇円 ※ 御家族・知人の御同伴大歓迎（個室利用の場合は別途計算）

平成十年一月十日

全国山名氏一族会 理事長 山名 文雄

山名氏史料調査研究会 会長 山名 章

旅行者 国際ツアーリスト但馬営業所

山名氏有縁各位

予定につき変更あるかも！